



第 85 号 (昭和41年12月)

目 次

関係法令	1
諸会議	1
人事異動	2
学内諸報	2
昭和41年度科学教育研究室修了式	2
高等学校・大学連絡協議会	2
文部省永年勤続者表彰	2
職員消息	3
主要日誌	3

関係法令

法律

(官報掲載月日)

140 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律 12. 21 号外特5

政 令

376 建国記念の日となる日を定める政令 12. 9 号外特5

388 所得税法施行令の一部を改正する政令 12. 24

省 令

[文部省]

44 幼稚園設置基準の一部を改正する省令 12. 27

規 則

[人事院]

9-13 隔遠地手当の一部を改正する規則 12. 9

1-4 現行の法律、命令及び規則の廃止の一部を改正する規則 12. 21 号外特5

9-6 俸給の調整額の一部を改正する規則 〃

9-8 初任給、昇格、昇給等の基準の一部を改正する規則 〃

9-17 俸給の特別調整額の一部を改正する規則 〃

9-22 暫定手当の一部を改正する規則 12. 21 号外特5

9-24 通勤手当の一部を改正する規則 〃

9-34 初任給調整手当の一部を改正する規則 〃

9-40 期末手当及び勤勉手当の一部を改正する規則 〃

9-47 最高号俸等を受ける職員の俸給の切替え等に関する規則 〃

告 示

[文部省]

279 文部省共済組合運営規則の一部を改正する件 12. 1

官庁報告

第31回薬剤師国家試験合格者(厚生省) 12. 15

昭和41年度国家公務員採用東海・北陸地方初級試験合格者(人事院中部事務局長) 12. 17 号外149

昭和38年人事院公示第5号の一部改正に関し決定した件(人事院公示8) 12. 21 号外特5

昭和38年人事院公示第6号の一部改正に関し決定した件(同9) 〃

昭和41年度第1・四半期における国庫の状況報告(内閣) 12. 23 号外153

昭和41年度国立学校図書専門職員採用上級(甲種・乙種)試験および中級試験合格者(人事院事務総長) 12. 24

昭和41年度における予算使用状況報告(内閣) 12. 24 号外154

第32回薬剤師国家試験の施行(厚生省) 12. 26

放射線取扱主任者試験合格者(科学技術庁) 12. 27

諸 会 議

第7回評議会(12月16日)

(議 題)

1. 花井教授他3名の提訴状の処理について
2. 富山大学大学院薬学研究科第2次募集要項について
3. 学生の懲戒処分解除について
4. 国立大学第2期の願書受付の変更について
5. 教養部の発足について
6. 学生問題について

人事異動

現官職	氏名	異動内容	発令年月日	発令者
文部事務官 (事務局長)	有田文雄	経営短期大学部事務長事務代理を命ずる	41. 12. 1	文部大臣
	前川清徳	臨時用務員(工学部)に採用する	41. 12. 5	富山大学長
	宮村健壮	事務員(教育学部)に採用する	41. 12. 16	〃
用務員 (工学部)	松丘健治	技能員(工学部)に配置換する	41. 12. 1	〃
技能員 (工学部)	松丘健治	施設課に併任する	〃	〃
事務員 (工学部)	辻沢征江	辞職を承認する	41. 12. 15	〃
葉学部 (事務補佐員)	小柴洋子	〃	41. 12. 19	〃

学内諸報

昭和41年度科学教育研究室修了式

昭和41年度富山大学科教育研究室修了式は、12月15日午前10時から、本部会議室において行なわれた。

科学教育研究室は、文部省が小学校・中学校および高等学校の理科教育の担当教員に対し、理科教育に関する基礎的研究を行なう機会を与え、もつて理科教育担当教員の資質を向上し、その指導力の強化をはかることを目的としているもので、本年度は4名の研究生が修了式にのぞみ、これで昭和27年度からの修了生の数は100名にのぼった。

修了生および研究題目並びにこれが指導教官は、次のとおりである。

昭和41年度富山大学科学教育研究室修了生一覧

学部	学科学目	実験 実非 験の 別	研究生		指導員	
			勤務 学校 職	氏名 氏名	研究 題目 題目	職 氏名
文理学部	数学	実験	二上工 業高等 学校	教諭 宮本敏男	電気計 算機の ための 数値計 算につ いて	教授 田中専一郎
	生物学	〃	雄峰高 等学校	〃 恒田清一	魚卵の 観察	助教授 堀 令司
教育学部	理科	〃	魚津市 立東部 中学校	〃 沢谷考満	理科の 主体的 学習法 について	教授 蜷川 栄作
葉学部	化学	〃	富山東 高等学 校	〃 中村 善之助	薄層ク ロマト グラフ のイ 教材へ の応用	〃 三橋 監物

高等学校・大学連絡協議会

昭和41年度高等学校・大学連絡協議会は、12月3日午前10時から、本学学生会館大集会室において催された。

同協議会は、大学と高等学校の間の連帯感を深めるため、県教育委員会関係者をまじえ、本学が主催で例年開いているもので、本学からは学長、各学部長、附属図書館長、短期大学部主事、事務局長、学生部長並びに学生部関係職員が出席、また高等学校からは各校長が、県教育委員会からは教育長(代理)がそれぞれ参席した。

会は、横田学長並びに県教育長の挨拶にはじまり、本学事務局長から大学の現状と今後の方針について、学生部長から学生生活、昭和42年度の入学者選抜試験などについて、それぞれ説明があり、また各学部長からは学部の紹介がなされた。

一方、各高等学校長からは、高等学校における進学事情や、大学に対しての希望、質問などがあり、これに対し、大学側関係者が説明を行なった。

文部省永年勤続者表彰

昭和41年度文部省永年勤続者表彰伝達式は、12月3日午前9時半より関係者の列席のもとに本学学長室で行なわれた。

表彰は、教育関係事務に20年以上従事し、かつ、文部大臣の任用発令期間が10年以上あるものに対して行なわれるもので、本学における被表彰者は次のとおり。

- 庶務課長 辺見 儀平
- 厚生課長 若林 俊吉
- 工学部事務長 松沢 義治
- 庶務課課長補佐 井波 勝二
- 施設課課長補佐 瀬川 義広

## 職 員 消 息

<住所地名・住居表示変更>

## 庶務課

課長補佐 井波 勝二

事務官 高安 芳枝

〃 山本 侑子

## 会計課

事務官 荒屋 克子

〃 浦田 隆志

## 文理学部

教授 高瀬 重雄

助手 小黒 千足

事務長 柳瀬 茂光

## 教育学部

助手 中井 学

〃 竹内 茂弥

## 工学部

教授 横山 辰雄

〃 浅岡 忠知

〃 森棟 隆弘

〃 四谷 平治

〃 養田 実

〃 位崎 敏男

〃 井村 定久

〃 三上 房男

〃 宮尾 嘉寿

助教授 山田 正夫

〃 風巻 恒司

〃 根井仁三郎

〃 古谷 嘉志

講師 嶋尾 一郎

助手 山口 信吉

教務員 杉山 毅

文部技官 稲垣日出男

事務官 北角 正雄

〃 中島 澄子

〃 山本 悦子

技能員 宇佐美喜代美

〃 清水とし子

## 経営短期大学部

事務長 中島 国衛

## 主 要 日 誌

## 本 部

- 12月1日 国大協第6回事務連絡会議（日本学術会議）  
 2日 入試問題作成委員会  
 3日 昭和41年度文部省永年勤続者表彰  
 〃 昭和41年度高等学校・大学連絡協議会  
 13日 学部長懇談会  
 15日 科学教育研究室修了式  
 16日 評議会（第7回）  
 21日 給与切替説明会（科学博物館）  
 28日 御用納め

## 文 理 学 部

- 12月5日 学部図書委員会  
 8日 愛知県教員採用合格者懇談会  
 21日 第10週授業終了  
 〃 真率会役員会

## 教 育 学 部

- 12月10日 学部運動会（新体育館）  
 13日 予算委員会  
 14日 補導委員会  
 〃 教授会  
 20日 職業補導委員会  
 21日 人事教授会

## 経 済 学 部

- 12月1日 教務委員会  
 〃 第22回教授会  
 〃 学科新設推進委員会  
 12月7日 国立10大学経済学部長会議（国立教育会館）

- 15日 学科新設推進委員会
- 〃 第23回教授会
- 19日 在外研究員植村教授帰国
- 22日 冬季休業（1月7日まで）
- 24日 第24回教授会
- 25日 第25回教授会
- 〃 第26回教授会
- 26日 第27回教授会

**業 学 部**

- 12月8日 教授会
- 16日 家庭莖改良学術会議
- 22日 教授会

**工 学 部**

- 12月14日 教授会
- 21日 学部補導委員会
- 24日 大学院設置準備委員会

**経営短期大学部**

- 12月15日 教官会議
- 23日 授業終了

篇 集

富 山 大 学 庶 務 課  
富 山 市 五 福 3 1 9 0

印刷所

昭 和 印 刷 株 式 会 社

富 山 市 大 泉 7 2 4

電 話 4 1 代 3 9 2 8